

# 平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 保健体育課

担当名: 総務担当

内線: 6960

(単位: 千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業
B59	学校健康教育推進費				一般会計	教育費	保健体育費	学校保健連絡調整費	学校保健推進費
事業期間	昭和32年度～	根拠法令	学校保健安全法 食育基本法 学校給食法 学校教育法				宣言項目	06	次代を担う人財育成
						分野施策	030621	豊かな心と健やかな体の育成	
1 事業概要			5 事業説明						
児童生徒の心身の健康課題の解決等を行う。			(1) 事業内容						
(1) 学校健康教育推進 △1,089千円			ア 学校健康教育推進 食育、健康教育、学校安全に関する事業等の実施 4,800千円						
(2) 県立学校学校医等報酬 △1,219千円			イ 県立学校医等報酬 学校医・学校歯科医952人、学校薬剤師202人を配置 260,033千円						
(3) 県立学校生徒等健康管理 △56,437千円			ウ 県立学校生徒等健康管理 県立学校における児童生徒等に対する心臓検診等の実施 154,422千円						
(5) 食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修 △385千円			エ 養護教員・学校栄養職員研修 新規採用養護教員等に対する研修の実施 1,547千円						
(6) 薬物乱用防止・学校安全研修 △654千円			オ 食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修 教職員を対象としたアレルギー等に対応するための研修実施 829千円						
(7) 全国学校保健・安全研究大会 △30千円			カ 薬物乱用防止・学校安全研修 薬物乱用防止及び学校安全に関する研修の実施 1,237千円						
(1)、(5)、(6)節約による減額			キ 全国学校保健・安全研究大会(平成31年度開催予定)の準備の実施 167千円						
2 事業主体及び負担区分			(2) 事業計画						
(3) 要保護児童生徒援助費のみ(国1/2・県1/2)			ア 研修会等の実施						
(6) 薬物乱用防止・学校安全研修(国10/10・県0)			イ 県立学校への学校医・学校歯科医及び学校薬剤師の配置						
上記以外(県10/10)			ウ 県立学校生徒等健康管理						
3 地方財政措置の状況			(7) 要保護及び準要保護児童生徒援助						
普通交付税(単位費用)			(4) 学校保健安全法で定める健康診断等 結核検診、尿検査、心臓検診、寄生虫卵検査の実施						
(区分)高等学校費 特別支援教育費			エ 新規採用養護教員・学校栄養職員研修等の実施						
(細目)生徒経費 学級経費(細目)生徒経費 学級経費			オ 食物アレルギー・アナフィラキシー対応(エピペン使用方法等)研修の実施						
(概算内容)非常勤校医手当等 学校医等			キ 全国学校保健・安全研究大会準備委員会設立						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			(3) 事業効果						
9,500千円×3.4人=32,300千円			ア 学校保健、学校安全に関する指導方法、課題解決策を周知等することで、教職員の資質向上を図れる。						
			イ 児童生徒の健康保持増進に寄与し、教育効果の向上を図ることができる。						
			オ エピペンの使用方法等、食物アレルギー・アナフィラキシーに対する教職員の正しい知識の習得につながる。						
			(4) 補正予算の概要						
			(1)、(5)、(6)節約による減額 (2) 学校医等の欠員に伴う減額						
			(3) 心臓健診等における入札差金発生に伴う減額						
			(7) 準備委員欠席による減額						
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△59,814	国庫支出金	諸収入					△59,160	363,221
現計額	423,035	1,277	239					421,519	